

第 56 次南極地域観測隊の建設工事等に関連する活動計画（初期的環境影響評価関連）

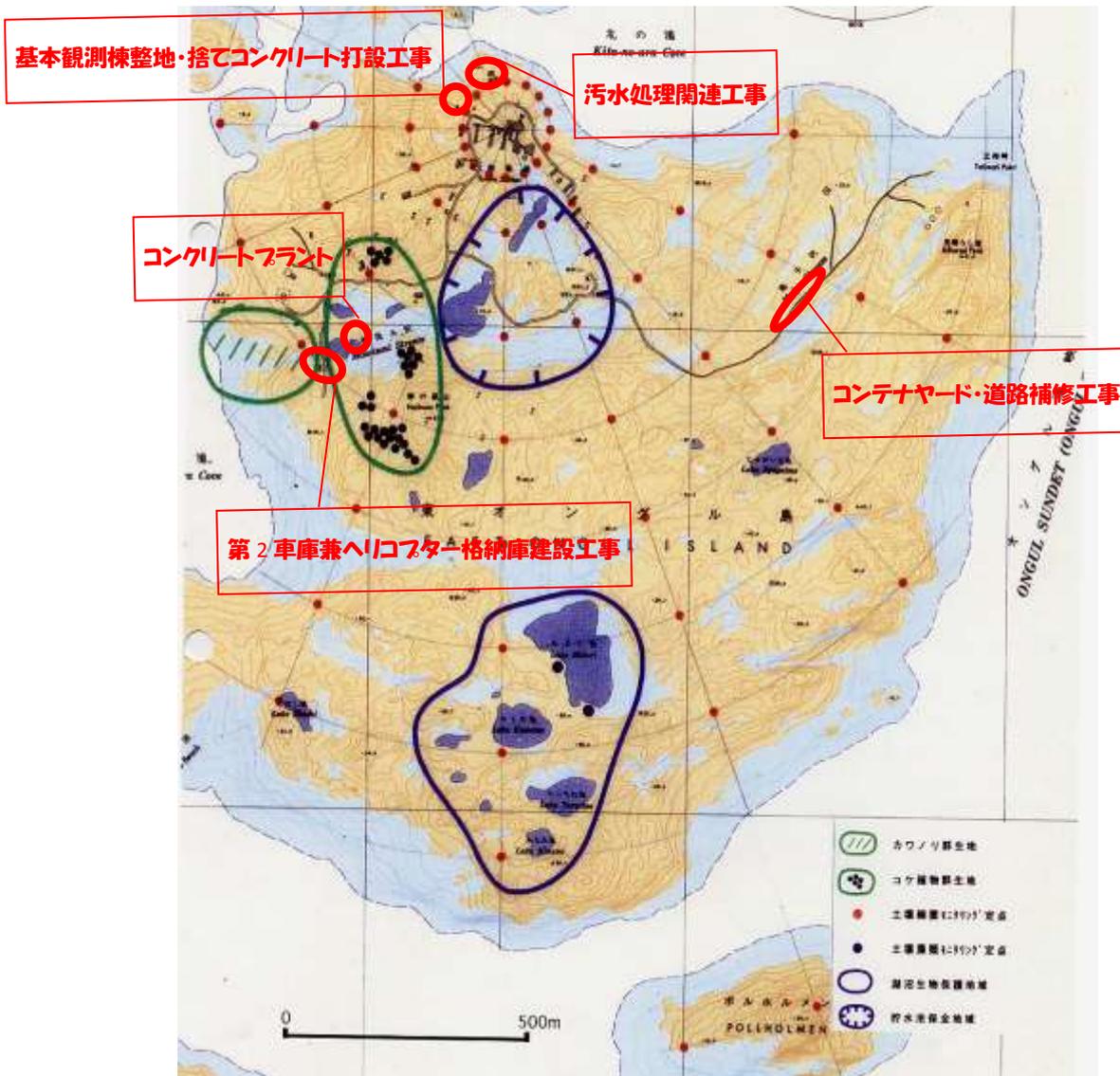
1. 主要な夏期建設工事及び活動の場所



* 番号は評価書に合わせて記載

1. 新污水处理関連工事
3. 第2車庫兼ヘリコプター格納庫建設工事
5. コンクリート製造
7. コンテナヤード・道路補修工事
9. 基本観測棟整地・捨てコンクリート打設工事

2. 東オングル島自然状況（立入制限地区）と建設工事実施箇所



その他自然状況

陸上生物

- ・夏期には藻類が繁殖し、砂地にはコケ類が見られる
- ・陸上生物の種類は乏しく、コケ類や藻類の間に原生動物や線虫類、ダニ類が2～3種知られている
- ・鳥はナンキョクオオトウゾクカモメがよく見られ、基地近くにペンギンの営巣地はない

海洋生物

- ・海底にはウニ、ヒトデ、貝類等の底生生物
- ・魚類は12種ほどが採集されているが、ショウワギスがよく見られる
- ・大型の生物はウェッデルアザランが通年で見られる
- ・ペンギンはコウテイペンギンとアデリーペンギンが見られ、多くがアデリーペンギン